

	学習内容	学習活動	指導上の留意点
導入	オリンピックについての興味・関心を高める。	指示① 2016年リオデジャネイロオリンピックにおいて活躍した日本選手の映像を見せる。	・2020年には映像でみた選手たちの活躍が東京を中心とした日本の各地で観戦できることを伝え、身近なものとして捉えるように促す。
		発問① オリンピックで活躍する日本の選手をみてどう思うか。	・個人の考えをワークシートに記入させる。
		発問② なぜオリンピックが行われるのか。	・グループで考えさせ、グループごとに板書、発表し、それぞれの考えを共有する。
古代オリンピックについて理解する。		発問③ 現在のオリンピックの形式になる前に古代オリンピックが行われていたが、いつから、どこで、何のために行われていたか。	
		説明① <b>いつ？</b> ・紀元前776年（今から2800年前）から紀元後393年（今から1600年前）まで <b>どこで？</b> ・古代ギリシャのオリンピア <b>何のために？</b> ・古代ギリシャの宗教の中で最高の神とされるゼウスへ捧げるお祭りとして開催していた。当ても4年に1度。	・当時の日本や世界の歴史的な背景にも触れる。 縄文から弥生時代、稲作や金属器の導入など ※古代オリンピックは「世界」ではなく「古代ギリシャ」に範囲が限定されていた。
		発問④ 古代オリンピックの競技を描いた壁画は何の競技か。	・写真を交えてクイズ形式で発問する。 （ワークシート）
		説明② それぞれの壁画を見ながら、当時の競技を現在行われている競技と比較しながら説明する。 スタディオン競争・・・短距離走 ディアロウス競争・・・中距離走 ドリコス競争・・・長距離走 レスリング、パンクラチオン、円盤投げ、走り幅跳びなど	・当時と同様の競技が現在も行われているが、ルールなどの違いも説明する。

展開

現在行われている近代オリンピックの目的や考え（オリンピズム）を理解する。

説明③

- ・古代オリンピックの制度を現代的に復活
- ・スポーツによる教育改革を世界に広め、世界の平和に貢献
- ・スポーツ活動により、身体と意志と精神の調和のとれた若者を育成
- ・異なる国や地域の人々とスポーツを行うことで互いの文化や考え方を理解し偏見を減らす
- ・スポーツを通じて平和でよりよい世界を構築

現在のオリンピックは「**スポーツを通じて心と体を鍛え、世界中の人と交流して平和な世界を築いていこう**」という考えのもと行われる**スポーツの祭典**。

発問⑤

クーベルタン男爵の考えをもとに、オリンピックを見ている国民の目線でオリンピックや代表選手に対してどのような感情を抱くか。

説明④

**国民→オリンピック**  
国民はオリンピックを見て憧れを抱き、次世代の代表を目指す。

**オリンピック→国民**  
オリンピックでは選手が卓越性と高潔性の高いパフォーマンスを国民に見せる。

**国民→代表選手**  
国民は代表選手に選ばれるために心身を鍛錬する。

**代表選手→国民**  
代表選手はオリンピックで学んだことを国民へ伝える。

**オリンピック→国の代表**  
オリンピックでは代表選手同士が交流し、国際親善、世界平和を体現する場とする。

**代表選手→オリンピック**  
オリンピックという最高の舞台で人種・宗教・文化などさまざまな人々を認め合い、他者に対して敬意を持って関わる。

・近代オリンピックの**創始者クーベルタン男爵**の写真を見せ、考えや経緯を説明する。

・スポーツを行うことだけが目的ではないことを強調する。

・発言された内容を尊重しながらクーベルタン男爵の考え説明する。

・オリンピックを行うことによって国や選手に与える影響、現代社会への影響を考えさせる。

※クーベルタン男爵が提唱した「**スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレイの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する**」という**オリンピズム**を強調する。

	<p>説明⑤</p> <p>「国際親善」</p> <p><b>国連加盟国193か国</b></p> <p><b>オリンピック参加国206か国</b></p> <p>1964年東京オリンピック 5000人</p> <p>パラリンピック 375人</p> <p>2016年リオオリンピック 11237人</p> <p>パラリンピック 4316人</p> <p>「世界平和」</p> <p>1940年、1944年は戦争によって中止。</p> <p>1980年モスクワ大会はソ連がアフガニスタンに侵攻し、アメリカを中心とする西側諸国が大会不参加。</p> <p>「スポーツの価値」</p> <p><b>卓越</b>・・・スポーツに限らず人生においてベストを尽くすこと。大切なのは勝利することではなく、目標に向かって全力で取り組むことであり、心身の調和を育むことである。</p> <p><b>友情</b>・・・スポーツでの喜びやチームスピリット、対戦相手との交流は人と人を結び付け、互いの理解を深める。</p> <p><b>敬意・尊重</b>・・・自分と他者を同じように大切にし、ルールを尊重することはフェアプレイ精神を育む。</p>	<p>近代オリンピックの大きな目的となっている国際親善、世界平和、スポーツの価値を歴史的な背景と具体的な数字を交えて説明する。</p> <p>・オリンピック休戦など、古代オリンピックから受け継がれていることにも触れ、歴史的な背景の理解を深める。</p>
	<p>指示②</p> <p>古代と近代のオリンピックの共通点と相違点をグループで話し合い、発表する。</p>	<p>・ヒントを与えながらできるだけ多く予測させ、グループごとに表を作成する。(ワークシート)</p> <p>・生徒の答えを確認しながら説明し、2800年前からスポーツの価値が見出されていたことや目的の違いについて触れる。</p>
<p>古代と近代のオリンピックの違いを理解する。</p>	<p>説明⑥</p> <p><b>共通点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの競技大会である。</li> <li>・4年に1度開催される。</li> <li>・競争、幅跳び、レスリングなど</li> <li>・人間と馬で行う競技がある。</li> <li>・オリンピックという名前</li> </ul> <p><b>相違点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古代は宗教行事、近代は平和の祭典。</li> <li>・古代はギリシャ人のみ、近代は国を問わない。</li> <li>・古代はオリンピアのみ、近代は大都市の持ち回り開催。</li> <li>・女性の参加有無。</li> </ul>	
<p>オリンピックの意義と関わりについて理解する。</p>	<p>発問⑥</p> <p>なぜ120年以上に渡り、近代オリンピックが行われ、世界的なスポーツの祭典として今も必要とされているのか。</p> <p>説明⑦</p> <p>現在行われているオリンピックは「スポーツを通じて心と体を鍛え、世界中の人と交流して平和な世界を築いていこう」というクーベルタンの考えをもとに発展を遂げてきた。</p> <p>その背景には2800年前から行われていた古代オリンピックがあり、現在も同様の競技を行っている。</p>	<p>・クーベルタンの写真を使い、改めて考えや背景を説明する。</p>

